

|                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |         |                                                                                  |
|-----------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|----------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 科目名（単位数）           | ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ（4単位）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 3. 科目番号 | SSMP2157<br>SNMP3357<br>SCMP2157<br>SBMP2157<br>SPMP2157<br>SSMP3157<br>PSMP2457 |
| 2. 授業担当教員             | 三田 真外                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |         |                                                                                  |
| 4. 授業形態               | 講義、グループディスカッション、発表、ロールプレイ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 5. 開講学期 | 秋期                                                                               |
| 6. 履修条件・他科目との関係       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |         |                                                                                  |
| 7. 講義概要               | 本科目は、「ソーシャルワークの基盤と専門職」で学習したソーシャルワークの基本的考え方、専門職倫理などを前提として、個人、家族、集団、また地域社会といったクライアント・システムに対し、社会福祉士がソーシャルワーカーとして提供する専門知識と技術について学んでいく。<br>特に、分野を問わずソーシャルワーク実践に不可欠なソーシャルワークプロセス（相談援助の展開過程）と、様々な実践モデル及びアプローチについての理解促進を軸に、その過程において必要とされる面接技術や記録技術を学習する。また、ケアマネジメントや集団を活用した支援、コミュニティワーク等の理論と展開方法、専門職に必要な、スーパービジョンやコンサルテーションの専門知識と技術について学習する。なお、本講義は社会福祉士及び精神保健福祉士国家試験の「相談援助の理論と方法」に該当する科目である。 |         |                                                                                  |
| 8. 学習目標               | 下記の目標を達成することが期待される<br>1. 人と環境との相互作用に関する理論とミクロ・メゾ・マクロレベルにおけるソーシャルワークについて理解する。<br>2. ソーシャルワークの様々な実践モデルとアプローチについて理解する。<br>3. ソーシャルワークの過程とそれに係る知識と技術について理解する。<br>4. コミュニティワークの概念とその展開について理解する。<br>5. ソーシャルワークにおけるスーパービジョンについて理解する。                                                                                                                                                        |         |                                                                                  |
| 9. アサシメント（宿題）及びレポート課題 | レポート課題（1500字以上）と確認テストを数回実施する。<br>※レポートの作成方法・構成等の詳細については授業にて説明する。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |         |                                                                                  |
| 10. 教科書・参考書・教材        | 【教科書】<br>一般社団法人 日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集<br>『ソーシャルワークの理論と方法（共通科目） 最新 社会福祉士養成講座精神保健福祉士養成講座共通科目⑫』中央法規出版、2021 年 1 月                                                                                                                                                                                                                                                                            |         |                                                                                  |
| 11. 成績評価の基準と評定の方法     | ○成績評価の基準<br>・5つの目標について理解し、説明することができたか。（知識・理解）<br>・5つの目標について思考し、考察を深めることができたか。（思考・判断・実践）<br>・5つの目標について関心を深め、意欲的に取り組むことができたか。（関心・意欲・態度）<br>○評定の方法<br>レポート課題（25％）定期試験（50％）、受講態度（25％）による総合的評価                                                                                                                                                                                             |         |                                                                                  |
| 12. 受講生へのメッセージ        | 本学の基本方針として学生個人の思考力、創造力、問題解決能力を育成することを目的としている。受講生は上記の目的のため、下記の事を守ることが期待されている。<br>①遅刻、欠席の無いようにすること。やむを得ず欠席する（した）場合は書面で教員に届け出ること。<br>②レポートの提出期限を遵守すること。提出期限後の提出は減点の対象となる。<br>③私語や居眠り、学習テーマ以外の作業、携帯電話の使用、その他授業を妨げる行為を禁止する。違反者は受講態度で減点の対象となる。                                                                                                                                              |         |                                                                                  |
| 13. オフィスアワー           | 初回の講義で発表する。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |         |                                                                                  |
| 14. 授業展開及び授業内容        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |         |                                                                                  |
| 講義日程                  | 授業内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 学習課題    |                                                                                  |
| 第1回                   | オリエンテーション シラバス、講義概要、試験・レポート課題についての説明                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 事前学習    | シラバスを持参する。事前に講義概要、シラバスについて目を通しておく。                                               |
|                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 事後学習    | ソーシャルワークの理論と方法Ⅰのねらいについて講義用ノートにまとめる。                                              |
| 第2回                   | 人と環境の交互作用に関する理論とソーシャルワーク（1）ソーシャルワーカーが学ぶ理論・システム理論・生態学理論                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 事前学習    | 教科書のpp.1～21を読んでくること。                                                             |
|                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 事後学習    | ソーシャルワークの理論について、講義の要点をノートにまとめる。                                                  |
| 第3回                   | 人と環境の交互作用に関する理論とソーシャルワーク（2）バイオ・サイコ・ソーシャルモデル                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 事前学習    | 教科書のpp.22～27を読んでくること。                                                            |
|                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 事後学習    | ソーシャルワークモデルについて、講義の要点をノートにまとめる。                                                  |
| 第4回                   | 人と環境の交互作用に関する理論とソーシャルワーク（3）ミクロ・メゾ・マクロソーシャルワーク                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 事前学習    | 教科書のpp.28～41を読んでくること。                                                            |
|                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 事後学習    | ミクロ・メゾ・マクロのソーシャルワーク視点について、講義の要点をノートにまとめる。                                        |
| 第5回                   | ソーシャルワークの過程（1）ケースの発見・インテーク                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 事前学習    | 教科書のpp.42～57を読んでくること。                                                            |
|                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 事後学習    | ケースの発見方法とインテークについて、講義の要点をノートにまとめる。                                               |

|        |                                                                     |      |                                                  |
|--------|---------------------------------------------------------------------|------|--------------------------------------------------|
| 第 6 回  | ソーシャルワークの過程（２）<br>アセスメント                                            | 事前学習 | 教科書の pp. 58～75 を読んでくること。                         |
|        |                                                                     | 事後学習 | アセスメントについて、講義の要点をノートにまとめる。                       |
| 第 7 回  | ソーシャルワークの過程（３）<br>プランニング                                            | 事前学習 | 教科書の pp. 76～93 を読んでくること。                         |
|        |                                                                     | 事後学習 | プランニングについて、講義の要点をノートにまとめる。                       |
| 第 8 回  | ソーシャルワークの過程（４）<br>支援の実施とモニタリング                                      | 事前学習 | 教科書の pp. 94～105 を読んでくること。                        |
|        |                                                                     | 事後学習 | 支援実施とモニタリングについて、講義の要点をノートにまとめる。                  |
| 第 9 回  | ソーシャルワークの過程（５）<br>終結・評価・アフターケア                                      | 事前学習 | 教科書の pp. 106～119 を読んでくること。                       |
|        |                                                                     | 事後学習 | 支援の終結と結果評価、アフターケアについて、講義の要点をノートにまとめる。            |
| 第 10 回 | 中間まとめ①<br>確認テスト・グループディスカッション                                        | 事前学習 | 第 1 回から第 9 回までの講義要点の再確認をしておくこと。                  |
|        |                                                                     | 事後学習 | ここまでの講義内容を整理し、理解を深めること。                          |
| 第 11 回 | ソーシャルワークの実践モデルとアプローチ（１）<br>治療モデル・ストレングスモデル・生活モデル                    | 事前学習 | 教科書の pp. 120～127 を読んでくること。                       |
|        |                                                                     | 事後学習 | ソーシャルワークの実践モデルについて、講義の要点をノートにまとめる。               |
| 第 12 回 | ソーシャルワークの実践モデルとアプローチ（２）<br>心理社会的アプローチ・機能的アプローチ・問題解決アプローチ・課題中心アプローチ  | 事前学習 | 教科書の pp. 128～141 を熟読し、モニタリングについて理解する。            |
|        |                                                                     | 事後学習 | ソーシャルワークアプローチについて、講義の要点をノートにまとめる。                |
| 第 13 回 | ソーシャルワークの実践モデルとアプローチ（３）<br>行動変容アプローチ・認知アプローチ・危機介入アプローチ・エンパワメントアプローチ | 事前学習 | 教科書の pp. 142～159 を読んでくること。                       |
|        |                                                                     | 事後学習 | ソーシャルワークアプローチについて、講義の要点をノートにまとめる。                |
| 第 14 回 | ソーシャルワークの実践モデルとアプローチ（４）<br>ナラティブアプローチ・解決志向アプローチ・さまざまなアプローチ          | 事前学習 | 教科書の pp. 160～185 を読んでくること。                       |
|        |                                                                     | 事後学習 | ソーシャルワークアプローチについて、講義の要点をノートにまとめる。                |
| 第 15 回 | ソーシャルワークの面接 面接の意義と目的・方法                                             | 事前学習 | 教科書の pp. 186～209 を読んでくること。                       |
|        |                                                                     | 事後学習 | ソーシャルワークの面接について、講義の要点をノートにまとめる。                  |
| 第 16 回 | ソーシャルワークの記録 記録の意義と目的・内容                                             | 事前学習 | 教科書の pp. 210～239 を読んでくること。                       |
|        |                                                                     | 事後学習 | ソーシャルワークの記録について、講義の要点をノートにまとめる。                  |
| 第 17 回 | ケアマネジメント（１）原則                                                       | 事前学習 | 教科書の pp. 240～244 を読んでくること。                       |
|        |                                                                     | 事後学習 | ケアマネジメントの原則について、講義の要点をノートにまとめる。                  |
| 第 18 回 | ケアマネジメント（２） 意義と方法                                                   | 事前学習 | 教科書の pp. 245～255 を読んでくること。                       |
|        |                                                                     | 事後学習 | ケアマネジメントの意義と方法について、講義の要点をノートにまとめる。               |
| 第 19 回 | グループを活用した支援（１） 意義と目的                                                | 事前学習 | 教科書の pp. 256～267 を読んでくること。                       |
|        |                                                                     | 事後学習 | グループワークの意義と目的について、講義の要点をノートにまとめる。                |
| 第 20 回 | グループを活用した支援（２）<br>展開過程・セルフヘルプグループ                                   | 事前学習 | 教科書の pp. 268～279 を読んでくること。                       |
|        |                                                                     | 事後学習 | グループワークの展開過程について、講義の要点をノートにまとめる。                 |
| 第 21 回 | 中間まとめ②<br>確認テスト・グループディスカッション                                        | 事前学習 | 第 10 回から第 20 回までの講義要点の再確認をしておくこと。                |
|        |                                                                     | 事後学習 | ここまでの講義内容を整理し、理解を深めること。                          |
| 第 22 回 | コミュニティワーク（１）<br>コミュニティワークの意義と目的                                     | 事前学習 | 教科書の pp. 280～285 を読んでくること。                       |
|        |                                                                     | 事後学習 | コミュニティワークの意義と目的について、講義の要点をノートにまとめる。              |
| 第 23 回 | コミュニティワーク（２）<br>コミュニティワークの展開                                        | 事前学習 | 教科書の pp. 286～294 を読んでくること。                       |
|        |                                                                     | 事後学習 | コミュニティワークの展開について、講義の要点をノートにまとめる。                 |
| 第 24 回 | コミュニティワーク（３）<br>コミュニティワークの理論的系譜とモデル                                 | 事前学習 | 教科書の pp. 295～301 を読んでくること。                       |
|        |                                                                     | 事後学習 | コミュニティワークの理論的系譜とモデルについて、講義の要点をノートにまとめる。          |
| 第 25 回 | ソーシャルアドミニストレーション<br>ソーシャルアドミニストレーションの概念と意義・実践モデル                    | 事前学習 | 教科書の pp. 302～317 を読んでくること。                       |
|        |                                                                     | 事後学習 | ソーシャルアドミニストレーションの概念と意義・実践モデルについて、講義の要点をノートにまとめる。 |
| 第 26 回 | ソーシャルアクション<br>ソーシャルアクションの概念と意義・コミュニティ<br>オーガナイズ                     | 事前学習 | 教科書の pp. 318～339 を読んでくること。                       |
|        |                                                                     | 事後学習 | ソーシャルアクションの概念と意義について、講義の要点をノートにまとめる。             |

|         |                                             |      |                                        |
|---------|---------------------------------------------|------|----------------------------------------|
| 第 2 7 回 | スーパービジョンとコンサルテーション（１）<br>スーパービジョンの意義・目的・機能  | 事前学習 | 教科書の pp. 340～344 を読んでくること。             |
|         |                                             | 事後学習 | スーパービジョンの意義・目的・機能について、講義の要点をノートにまとめる。  |
| 第 2 8 回 | スーパービジョンとコンサルテーション（２）<br>スーパービジョン関係・形態・実施   | 事前学習 | 教科書の pp. 345～350 を読んでくること。             |
|         |                                             | 事後学習 | スーパービジョン関係・形態・実施について、講義の要点をノートにまとめる。   |
| 第 2 9 回 | スーパービジョンとコンサルテーション（３）<br>コンサルテーションの意義・目的・方法 | 事前学習 | 教科書の pp. 351～354 を読んでくること。             |
|         |                                             | 事後学習 | コンサルテーションの意義・目的・方法について、講義の要点をノートにまとめる。 |
| 第 3 0 回 | まとめ                                         | 事前学習 | これまでの学習を振り返り、疑問点を箇条書きにする。              |
|         |                                             | 事後学習 | 学期末試験に向け、資料の整理と学習内容の確認を行う。             |
| 期末試験    |                                             |      |                                        |